社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和06年06月03日

計画の名称	小牧市における良好な水環境の形成と浸水対策による被害の軽減（防災・安全）（重点計画）
計画の期間	平成３０年度　～　令和０４年度　(5年間)　　重点配分対象の該当：○
交付対象	小牧市
計画の目標	新川流域水害対策計画及び小牧市特定都市下水道整備計画に基づき浸水対策事業を実施し、安全・安心な市民生活の確保を図る。

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	458	A	458	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H30当初）	（H32末）	（R4末）
1	下水道による都市浸水対策の達成率を32%(H30当初)から35%(R4末)に増加させる。			
	都市浸水対策達成率 5年に1回程度発生する規模の降雨に対応する下水道整備が完了した区域の面積／都市浸水対策を実施すべき区域の面積(1,657ha)	32%	34%	35%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000596224

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H30	H31	R02	R03	R04	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	管渠（雨水）	新設	下小針雨水幹線整備（浸水対策）	雨水函渠3000×2000　L=0.45km	小牧市	■	■	■	■	■	370		－
	A07-002	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	管渠（雨水）	新設	向町ポンプ場整備（浸水対策）	雨水ポンプ場整備	小牧市	■					7		－
	A07-003	下水道	一般	小牧市	間接	民間	管渠（雨水）	新設	雨水貯留施設等助成	雨水貯留施設等助成	小牧市	■	■	■	■	■	2		－
	A07-004	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	管渠（雨水）	新設	応時雨水幹線整備（浸水対策）	雨水函渠1200×1200㎜　L=0.1km	小牧市			■	■	■	53		－
	A07-005	下水道	一般	小牧市	直接	小牧市	管渠（雨水）	新設	薬師川内水対策（浸水対策）	雨水函渠800×700㎜　L=0.3km	小牧市			■	■	■	26		－
											小計						458		
											合計						458		

案件番号：　0000596224

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
担当部署において、事業の効果及び目標値の達成状況を検証し、今後の方針等について検討した。	令和6年6月
	公表の方法
	市ホームページ

○事業効果の発現状況

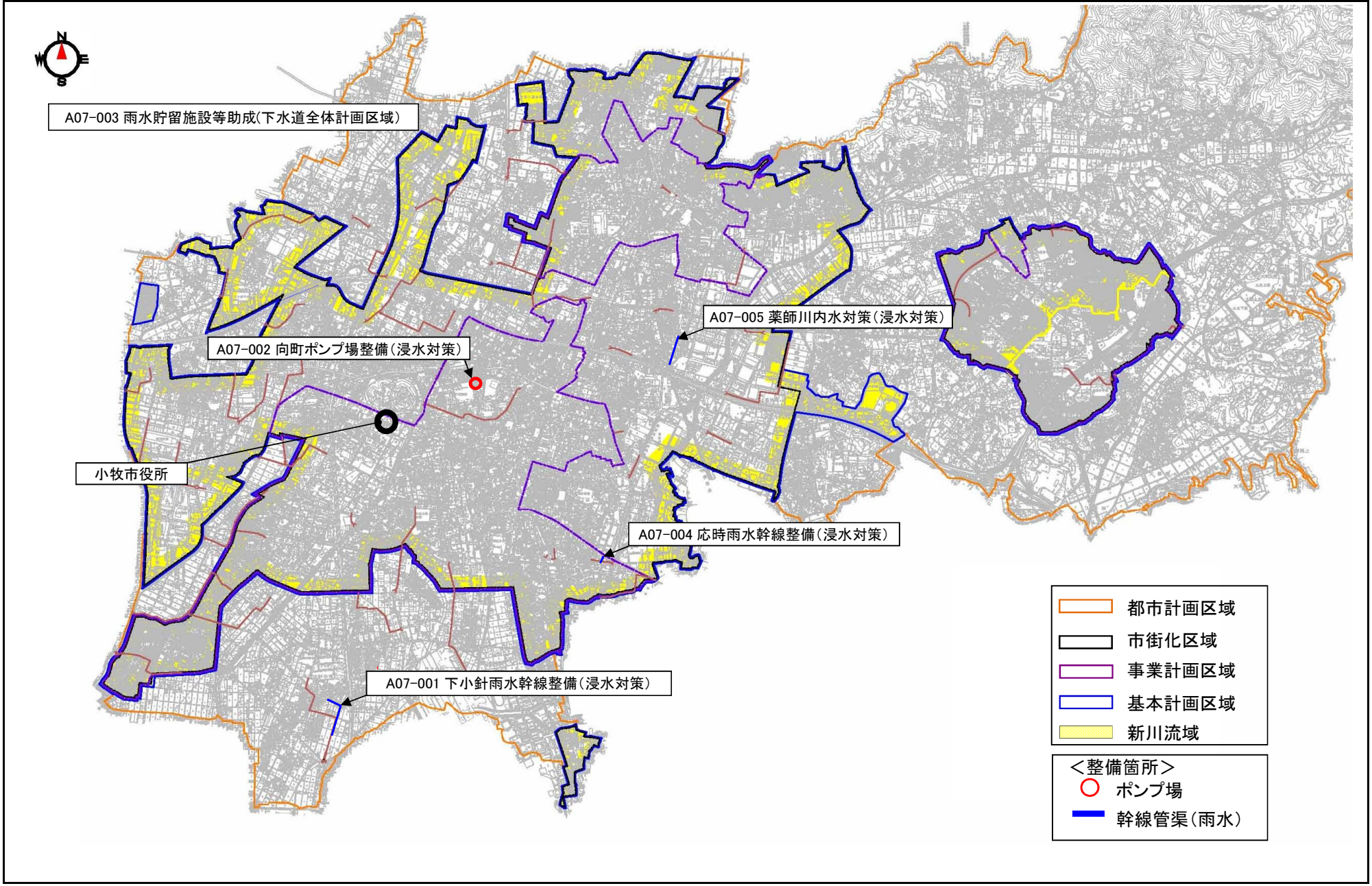
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	向町ポンプ場整備を行い、原川左岸第10排水区の浸水対策を実施した。また、都市浸水対策を実施すべき区域に対して雨水幹線・雨水管渠の整備を実施したことで、安全・安心な市民生活の確保をすることができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

社会資本総合整備計画を継続し、新川流域水害対策計画及び小牧市特定都市下水道整備計画に基づき都市浸水対策を実施すべき区域の整備を進め、浸水対策を図っていく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	35%		
	最　終 目標値	35%	
	最　終 実績値	35%	

案件番号：0000596224

（参考様式３）参考図面（防災・安全交付金）

計画の名称	小牧市における良好な水環境の形成と浸水対策による被害の軽減（防災・安全）（重点計画）		
計画の期間	平成30年度　～　令和4年度　（5年間）	交付対象	小牧市